SHARP

操作早見表

1ビットデジタルシアターシステム 形名 SD-SP10 / SD-SP100

（エスディー　エス ピー）

本機を操作する前に、サブウーハーやテレビ、DVDプレーヤーなどを接続しましょう。

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。

使うコード

スピーカーコードの接続方法

- スピーカー側を先に接続し、そのあと本体側を接続してください。
- 接続の際には、スピーカーコードの先端が隣の端子にふれることのないよう、確実に固定してください。（⊕と⊖がふれるとショートします。）
- スピーカーコードの⊕（プラス）と⊖（マイナス）をまちがえないように接続してください。

ご注意

- サブウーハーの接続は、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- **スピーカーコードをショートさせないでください。**
  電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、保護回路が働いて電源が切れることがあります。このときは、一度電源コードをコンセントから抜いて、スピーカーコードが正しく接続されていることを確かめたあと、再び電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れてください。

Printed in Malaysia
TINSJA067AWZZ
06A R TT ①

テレビやDVD、ビデオなどの音を聞いてみましょう

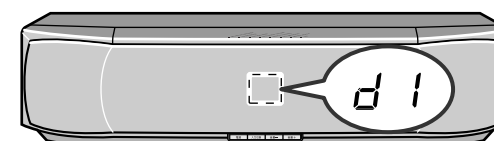
①電源を入れる。

電源

- つないだ機器の電源も入れてください。
- もう一度押すと、電源が切れます。

②再生する機器に合わせて、入力を選ぶ。

デジタル入力1　デジタル入力2
デジタル入力3　LINE入力

- デジタル入力は、それぞれのボタンを押します。
（デジタル入力に信号がないときは、表示が点滅します。）
- LINE 入力は、くり返し押します。

デジタル入力1 d1
デジタル入力2 d2
デジタル入力3 d3

LINE入力1 L1
↓
LINE入力2 L2
↓
LINE入力3 L3

③つないだ機器を再生する。

操作手順などにつきましては、それぞれの機器の取扱説明書をごらんください。

プリセットサウンドモードで、いろいろな音を楽しんでみましょう。

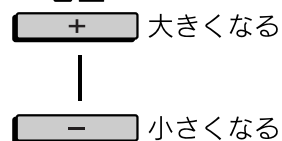
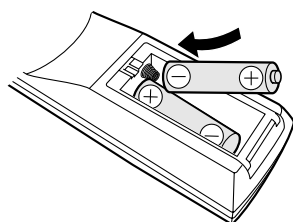
あらかじめ設定されている６種類のプリセットされたサウンドモードの中から、お好みのサウンドモードを選んで楽しんでみましょう。

サウンドモード をくり返し押して、聞きたいサウンドモードを選ぶ。

モード	表示	説明
STANDARD	Sd	標準のステレオ音で楽しめます。
CINEMA	C1	低音のレベルが強調された迫力のある音とともに、5.1chのような広がりのある音場を楽しめます。
ANNOUNCER	An	低音のレベルが抑制され、解説などの声が小音量にしても聞きとりやすくなります。
SOUND	So	低音のレベルが強調され、歯切れの良いメリハリのある音とともに、2.1chで広がりのある音を楽しめます。
SPORTS	SP	解説の声は中央に定位し、歓声や場内などの周囲の雰囲気は5.1chのような広がりのある音場で楽しめます。
LATE	LA	セリフが聞きとりやすく、大きな音が抑えられるため、小音量にしても、5.1chのような広がりのある音場を楽しめます。

このほかにも「**ドルビーバーチャルスピーカー（DVS）**」や「**オーディストリー**」のモードを使って、いろいろな音を楽しむことができます。くわしくは、取扱説明書（25～30ページ）をごらんください。

音量の調整

サブウーハーレベル
音量
＋ 大きくなる
－ 小さくなる

乾電池の入れかた

- 乾電池の方向に注意して入れてください。
⊕、⊖をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電池（ニカド電池など）を使用しないでください。
充電池では正しく動作しません。